

福井県知事選挙の告示日に当たっての  
福井県選挙管理委員会委員長談話

本日、福井県知事選挙の投票日を4月7日とする旨の告示をいたしました。

申すまでもなく、選挙は民主主義の基盤を成すものであり、とりわけ地方選挙は身近な政治に対して住民が意見を表明する最大の機会であり、その中でも知事選挙は、県民の皆様が今後4年間の県政を託すリーダーを選ぶ重要な選挙であります。

今回は、選挙権年齢が満18歳以上へ引き下げられてから初めての知事選挙です。福井県選挙管理委員会では、「スマホ置き、投票紙持ち、まず一票。」を合言葉に、多くの有権者の皆様に、投票参加を呼び掛けているところです。

有権者の皆様におかれましては、県民生活と密接に関わる今回の選挙の意義を十分認識されるとともに、選挙公報や政見放送、演説会、インターネットによる選挙運動等を通じて、候補者の主義、主張を十分に見極めた上で、貴重な一票を投じられるよう切望します。

仕事や旅行などの用事で、投票日当日に投票できない方は、期日前投票や不在者投票ができますので、こうした制度を十分活用し、大切な一票を行使してください。

また、候補者および選挙運動にたずさわる方々におかれましては、ルールを守ったきれいな選挙を展開され、有権者の信頼と期待に応えられるよう念願します。

さらに、各市町選挙管理委員会におかれましては、選挙の管理執行に当たっては、厳正かつ公平を旨として万全の体制で臨んでいただくとともに、明るい選挙の推進と投票総参加への呼びかけに御尽力いただきますようお願いいたします。

平成31年3月21日

福井県選挙管理委員会  
委員長 金井 亨